

2、目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム やまだ桜の郷

作成日 平成 2 年 4 月 1 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における 問題点、課題	目 標	目標達成に向けた 具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1 ・ 3 ・ 10 ・ 11 ・ 18 ・ 19 ・ 21 ・ 28	<p>この度の「入居家族アンケートの結果」から読み取れる指摘等を真摯に受け止め、そのことを反省内容にするとともに、問題の明確化及び問題解決に向けての取り組みを職員一同が構築しなければならない。</p> <p>問題点・課題点として浮上するのは、</p> <p>①利用者ご家族と職員とのコミュニケーション（意思疎通）の向上</p> <p>②職員間のコミュニケーションの向上</p> <p>③入居者へのサービスの向上</p> <p>以上の3点が課題視される。</p> <p>好意的なご家族もある反面、そうでないご家族の意見を大切に受け入れ、9割できていても不完全であり、10割でなければ完全介護ではないと自覚し、そのための方途を進めなくてはならないと考える。</p>	<p>目標として基本にするのは当社「運営理念」の職員の再確認、再認識に徹底であり、そこからつながる「理念の具現化」である。</p> <p>特にその中に謳われている「人間としての尊厳を守っていくこと」の中身を職員1人ひとりが改めて理解し、入居者にとっての最高のサービスを目指すとともに、その家族が安心できる介護体制と情報の発信、およびご家族とのコミュニケーションの励行を目標とする。</p>	<p>そのために、</p> <p>①については、ご家族が訪問されたら、職員一同明るく出迎え、訪問の理由をお聞きし、内容によっては管理者や施設長との面談を実施していく。折々に要望等をお聞きするとともに、グループホーム情報をペーパー等の媒体でお知らせしていく。</p> <p>②については、職員間で報告、連絡、相談をさらに充実・展開させていき、細かな発見や意見もお互いに共有していく。</p> <p>③については、毎日の業務の中でおざなりになりがちにあることを反省し、常に入居者の希望を聞きつつ、できること、できないことを職員同士で話し合い、入居者のさらなるサービスにつなげていく。</p>	<p>①②③ともに、早期実現を目指したいが、②③の職員の意識改革と入居者へのさらなるサービスの展開については3か月から半年までに、①については至急に職員間でミーティングを実施するが、現在の新型コロナウイルス感染拡大予防等々の事案に考慮し、一年間前後の達成を目指したい。</p>